

2010年4月1日

### 2010年度入社式 社長挨拶（要旨）

株式会社日立ハイテクノロジーズ  
執行役社長 大林 秀仁

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

本日、入社式を迎えられました皆さんを心から歓迎申し上げます。

この1年半、世界経済は大きく減速し混乱しました。当社も例外ではなく、厳しい経営環境の中にありました。現在、景気は緩やかな回復基調にあります。世界経済の枠組みなど、社会構造の変化はさらに加速しています。この激変する時代において、次の未来を切り拓いていくためには、自らが変革を起こし、挑戦していかなければなりません。今年入社された皆さんの若い力と共に、当社の新しい時代を築いていきたいと考えています。

ここで、新入社員の皆さんに期待していることを4点お話ししたいと思います。

1. 「大きな志を持ってチャレンジする」
2. 「プロとして、真の国際人を目指せ」
3. 「人との出会いを大切にする」
4. 「基本と正道に従う」

#### 1. 「大きな志を持ってチャレンジする」

皆さんはそれぞれ大きな夢を持っていると思います。『志』と言い換えてもよいでしょう。日立ハイテクを舞台にしてその『志』を実現するため思う存分活躍していただきたい。自分自身でとことん考えると同時に、周りの人々の意見に謙虚に耳を傾け、客観的に自分の『立ち位置』を把握することが『大きな志』の実現につながる大事なポイントだと考えています。これを押さえた上で新しいことに果敢にチャレンジして頂きたい。私は、失敗を恐れずに挑戦する姿勢をポジティブに評価します。また、与えられた仕事には、好奇心を持って取り組み、好きになっていただきたいと思います。仕事とともに皆さんも成長してゆくものです。仕事が皆さんを『プロフェッショナル』に育て上げてくれるのです。

## 2.「プロとして、真の国際人を目指せ」

当社の連結売上高の50%以上は海外ビジネスによるものです。グローバルに仕事を行うために、コミュニケーションのツールとして語学は必須のものです。それだけでは満足のゆく仕事は出来ません。基本には相手の国や個人を理解し尊重する態度が必要です。その上に立って自分の担当する仕事について、プロとしての知識と見識を身に付けていただきたい。配属時の業務内容に関わらず、将来は海外に出て行って仕事をしていただく機会も非常に多くあります。その時のために、常日頃から『真の国際人』を目指してグローバルな視点を養い、いつでも世界という大きな舞台で活躍できるように自己研鑽をお願いいたします。なお、語学について申し上げれば、これからは、「日本語+英語+one」が必要だと考えています。

## 3.「人との出会いを大切に」

私は人生(社会)で最も大切なことは『人との出会い』であると思います。新しい出会いが視野を広げ、可能性を広げ、さらには楽しみを広げて皆さんが成長するきっかけを与えてくれます。皆さんは、営業、設計、製造、管理部門と、それぞれ現場の第一線に配属されます。そこでは、沢山の人との出会いが待っています。与えられた現場での出会いを大事にし、そこで汗をかき、当社の新しい時代を切り拓いていくことを希望します。

## 4.「基本と正道に従う」

社会人として法律や倫理・道徳を守ることは当然のことですが、さらに当社の社員として、時代がどう変わってもしっかりと守ってゆくべき基本となるものを大事にし、常に正しい道を歩むことが求められます。如何なる場合にあっても常に『損得よりも善悪』という基本に従って物事を判断して下さい。また、皆さん一人ひとりが当社の看板を背負っていることを常に意識し、ビジネスでも、私生活においても、それにふさわしい行動をして頂きたいと思います。

以上、4つのお願いを申し上げました。これらのことをまとめて言えば、皆さんに当社の将来の成長を託し、大きな期待をしているということです。

皆さんが当社にあって大いに活躍され、当社の発展に貢献して頂くことをお願いすると同時に、一人ひとりの人生目標を実現し、明るく健康で実りある人生を送られますことを祈念し、私の歓迎の挨拶といたします。

お問い合わせ先

社長室 広報・IRグループ 担当：松本

TEL：03-3504-3258